



④電話相談支援



てんかん患者・家族や支援者等

相談



相談支援コーディネーター 0859-38-7504

連携

てんかん協会

てんかん専門医

福祉事業所

県・市町村
福祉担当課

教育機関等

てんかん相談支援コーディネーターが窓口となり、相談支援を行います。相談内容により、各専門機関と連携し協議の上お返事いたします。

学校関係者や行政、医療関係者、企業からの相談も受け付けています。



相談窓口のご案内

相談受付時間

月・木曜日 13:00-16:00

火・金曜日 10:00-13:00

※ 面談希望の場合は予約が必要です。

※ 受付時間の変更の場合は、ホームページでお知らせします。

※ メールでの受付はしていません。



: 0859-38-7504

〒683-8504

鳥取県米子市西町 36-1

鳥取大学医学部附属病院内

お気軽にご相談
ください



ホームページのご案内

講演会情報や県内の医療機関情報、てんかんに関する様々な情報を掲載しています。

HP アドレス

<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/epilepsy/>



QR コード:

HP は携帯からもアクセスできます



Support to all patients

2022 年改訂

- すべての患者さんの幸せのために -

鳥取県委託事業

てんかん地域診療連携体制整備事業

てんかん患者が適切な治療を受けられる地域ネットワーク



鳥取県てんかん支援拠点病院

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1

鳥取大学医学部附属病院内



(0859)38-7504

てんかん地域診療連携体制整備事業とは？

本事業は、2015年よりてんかんのある方への支援策のモデル事業として、厚生労働省により始められました。現在は各自治体事業となり当初8か所から23か所に増加しました。（2022年3月末時点）



鳥取県は2015年から鳥取大学病院内に「てんかん支援拠点病院」を設置して活動しています。

事業の目的

- てんかんに関わる専門的な相談支援
- てんかん診療に携わる関係機関の医療連携、医療技術の充実
- てんかんに関わる普及啓発（地域住民や様々な機関などを含む）

てんかんの現状と課題

てんかんは「脳の発作」を繰り返し起こす脳の病気です。約100人に1人がこの病気になるとされる一方、地域で必ずしも専門的な医療に結び付いていませんでした。現在、てんかん患者さんの半数は適切な治療により、治癒することもあり、医療費助成も受けられます。

しかし、てんかんをもつ方は、**学校生活、仕事探しや職場、結婚など社会的なさまざまな場面で周囲からの正しい理解が得られず、悩んでいる方が多くおられるのが現状です。**

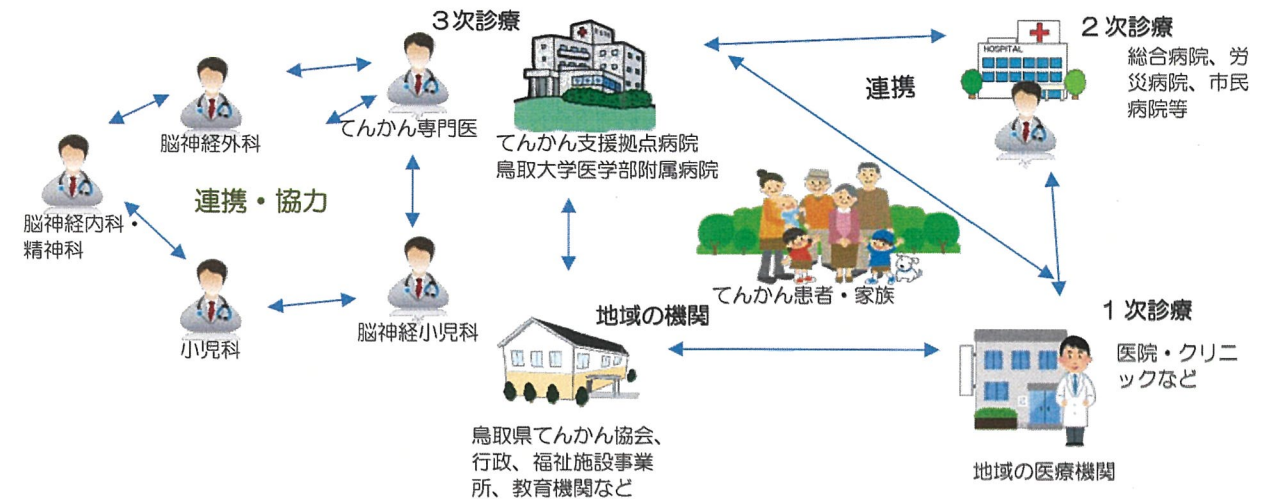


てんかん患者さんが抱える多様な困難さへの支援と配慮が大きな課題となっています。

活動内容

① てんかん支援拠点病院を中心とした県内の診療体制整備と診療ネットワークの構築

地域の医療機関から紹介されたてんかん患者の評価と治療に対するアドバイスを行います。治療に携わる診療科間での連携がスムーズに行われるように、県全域で、てんかん患者さんや家族が安心できる医療連携の構築を目指しています。



② 県民への普及啓発活動

てんかん協会鳥取支部、行政機関と連携し広く県民にてんかんの普及啓発活動（公開講座、講演会、ポスター、リーフレット作成等）を行います。

③ 研修会の開催

各専門職（医師、看護師、薬剤師、福祉士、教員等）のスキルアップを目指し、研修会を開催します。

